

2023 年度 第 2 回 8 月京大本番レベル模試 地理 採点基準

■ 単答記述問題

誤字，脱字，漢字間違いは 0 点。

■ 論述問題

- ① 「設問別加点基準」に基づき加点する。また，その他各問題の主旨に適した解答にも適宜加点する。ただし，満点を超える得点は与えない。
- ② 以下の「共通減点基準」に基づき減点する。

■ 共通減点基準

- ① 加点要素における誤字・脱字および漢字の間違いは 1 点減点。
- ② 下線の付け忘れは 1 問につき 1 点減点。
- ③ 指定語句不使用は，指定語句 1 つにつき 1 点減点。  
(解答中のどこかで使用していればよい。  
加点ポイントの脱落による減点がある場合は，それ以上の減点は不要。)
- ④ 字数オーバーは 1 点減点。

\*減点しなくていい要素，その他の注意

- ① 地理用語に関して，漢字の新字体／旧字体や，スロヴェニア⇄スロベニア，パキスタン⇄パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては減点はしない。
- ② 加点要素以外で誤った記述があった場合，その部分は 0 点だが，減点はしない。
- ③ 加点項目は内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。
- ④ 文章が未完のものも減点しない。

■ 採点記号について

1. <□□□□> 加点ポイント
2. □□□□× 事実誤認あり
3. □□✓□□ 誤字あり／脱字あり

■ 設問別加点基準

- 1) \_\_\_\_\_ 部分は必須キーワードであり、この表現がなければ当該加点ポイントにおける加点はしない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「② (①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。

I

問(1)II 1点 ○琵琶湖 ×びわ湖

問(2)② 3点

鉄道や道路が河川の下をトンネルで通過しており、河床が周囲の平野面よりも高くなっていることから。

【加点ポイント】

★問(2)①「天井川」の正解を加点の前提とする

①<3点> 【天井川の判断根拠】

- 鉄道（線路／東海道本線／道路／国道）が川の下を通っている
- 川が鉄道（線路／東海道本線／道路／国道）の上を流れている
- △「河床が周囲の平野面よりも高い」のみ →2点

問(2)③ 4点

洪水を防ぐために流路を堤防で固定した結果、堤防内に土砂が堆積して河床が高くなることでつくられる。

【加点ポイント】

★問(2)①「天井川」の正解を加点の前提とする

①<2点> 【天井川の成因】

- 流路を堤防で固定した／人工堤防を築いた
- ×「堤防」が人工的に作られたことが明記されていない

②<2点> 【①の結果】

- 堤防内に土砂が堆積した／河床に土砂が堆積した
- △「河床が周囲より高くなった」のみ（「土砂の堆積」の言及なし） →1点

問(3) 4 点 (2 点×2)

- ・堤防決壊時に川の水が全てあふれ出してしまう。
- ・降った雨水が河道に流れ込まず市街地にたまってしまう。

【加点ポイント】

①<2 点> 【堤防決壊時の被害について】

- 堤防決壊時に川の水が多くあふれる／堤防を越えた水が市街地の広い範囲に広がる  
／堤防決壊時の洪水被害が甚大となる

②<2 点> 【大雨 (堤防は決壊していない時) の被害について】

- 雨水が河道に流れ込まず市街地にたまる／大雨による内水氾濫

問(4)② 4 点

都心部へのアクセスが良好な新駅開設や宅地開発により、京阪神都市圏のベッドタウンとして発達した。

【加点ポイント】 (※問(4)①の正否は問わない)

①<2 点> 【草津市の特徴】

- ベッドタウンとして発達／住宅都市 (住宅衛星都市) となった  
／京阪神への通勤圏となった

②<2 点 (1 点×2) > 【①の背景】

- 新駅 (南草津駅) の開設／交通の便が良くなった／都心部へのアクセスが良くなった →1 点
- 宅地開発／住宅が多く建設された／新興住宅地が増えた／水田が住宅地に変わった  
／洪水の危険性が低下したので住宅が多く建設された →1 点

## Ⅱ

問(1) 4 点

高温と大量の降水で土中の養分が分解・流出し、鉄やアルミニウムの酸化物が残された赤色の土壌がみられる。

【加点ポイント】

①<2 点 (1 点×2) > 【ラトソルの特徴】

- 赤色 →1 点
- 鉄が多く含まれる／アルミニウム分が含まれる／金属成分が残る →1 点

②<2 点 (1 点×2) > 【ラトソルの成因】

- 高温のため土中の養分の分解が早い →1 点
- 大量の降水で養分が流出する →1 点

問(2) 2 点

周辺の海域に暖流の北大西洋海流が流れているため。

【加点ポイント】

①<1 点> 【温暖の要因】

○暖流

②<1 点> 【①の名称】

○北大西洋海流

問(4) 4 点

標高の低い盆地にあたる西側には熱帯雨林が、地形の高低が激しい東側では高山植生やサバナが分布している。

【加点ポイント】

①<1 点> 【西側の地形】

○標高が低い／盆地／低地／低い台地

②<1 点> 【西側の植生】

○熱帯雨林／ジャングル／常緑広葉樹林

③<1 点> 【東側の地形】

○地形の高低が激しい／高山が見られる／西側より標高が高い

④<1 点> 【東側の植生】

○高山植生／高山植物／サバナ／サバンナ／疎林（灌木）が点在する長草草原

問(6) 各 1 点

タ 高原 ○ブラジル高原 土壌 ○テラローシャ 作物 ○コーヒー豆／コーヒー  
×テラロッサ

チ 高原 ○デカン高原 土壌 ○レグール／レグール土 作物 ○綿花

### Ⅲ

問(1)③ 5 点

A の日本は、円高や貿易摩擦の影響を緩和するため、海外での現地生産が増え、国内での生産・輸出が減った。

【加点ポイント】

①<1 点> 【A の国名】

○日本

★以下の加点ポイントは①の「日本」の加点を前提とする

②<1 点> 【①における生産・輸出の変化】

○（国内での）生産・輸出ともに減った

×「生産が減った」または「輸出が減った」のみ （次ページに続く）

③<1 点> 【②の背景】

○海外生産が増えた／現地生産が増えた／工場の海外移転が進んだ

④<2 点 (1 点×2) > 【③の背景】

○貿易摩擦／日本の貿易黒字／日本の輸出超過への批判 →1 点

○円高 →1 点

問(2)① 3 点

世界金融危機（リーマン・ショック）による世界的不況（に伴う受注量の減少）。

【加点ポイント】

①<1 点> 【竣工量減少の理由】

○不況／経済状況の悪化

②<2 点> 【①の背景】

○世界金融危機／リーマン・ショック／リーマンショック／リーマンブラザーズの経営破綻

問(3)② 3 点

国際分業体制によりヨーロッパ各国で作られた部品を組み立てる。

【加点ポイント】

①<1 点> 【生産の特徴】

○国際分業

②<2 点> 【①の内容】

○部品が複数国で作られる／部品をヨーロッパ（EU）各国から輸入して組み立てる

Ⅳ

問(1)① 2 点

新型コロナウイルス感染症の世界的流行

【加点ポイント】

①<2 点>

○新型コロナウイルス感染症／COVID-19／新型コロナ感染症  
／コロナ感染症／コロナの感染／コロナの蔓延／コロナ禍 など

問(1)③ 3 点

高級品を求めて訪日するアジアの富裕層が重要な顧客であるため。

【加点ポイント】

★問(1)③「エ」の正解を加点の前提とする

①<1 点> 【百貨店の販売品の特徴】

○高級品／高価格／化粧品／腕時計など （次ページに続く）

②<2 点> 【①の顧客の特徴】

○アジアの富裕層／アジアからの訪日客／中国人の爆買い

→ (中国・香港・台湾・韓国・マレーシア・シンガポールなどの国名でも可)

問(2)③ 4 点

火山活動の活発な新期造山帯の急峻な山地が多く、雪深いため、温泉やスキー場が多い。

【加点ポイント】

①<2 点 (1 点×2)> 【長野県の観光資源】

○温泉 →1 点

○スキー場／ゲレンデ →1 点

②<2 点 (1 点×2)> 【①の自然環境】

○火山活動が活発 (※「火山」の存在が読み取れれば加点) →1 点

○急峻な山地／雪深い／雪が多い →1 点

問(4)③ 4 点

東洋の文化や歴史に触れるべく、古都のある京都、神奈川、原爆投下地の広島を訪れる。

【加点ポイント】

①<2 点 (1 点×2)> 【上位宿泊地の特徴】

○京都／神奈川 →1 点

○広島 →1 点

②<2 点 (1 点×2)> 【①を訪れる目的・理由】

○東洋 (日本) の文化 (歴史) に触れる／古都を訪れる →1 点

○原爆投下地 (※「原爆」について触れられていれば加点) →1 点

Ⅴ

問(1) 5 点

フィヨルドは、水深が深く奥行き長い入り江で、氷食のU字谷が沈水して形成された。

【加点ポイント】

①<1 点> 【地形の名称】

○フィヨルド／峡湾／峡江

②<2 点 (1 点×2)> 【地形の特徴】

○水深が深い／両岸が高い急崖となる →1 点

○奥行き長い入り江／細長い入り江 →1 点

③<2 点 (1 点×2)> 【成因】

○U字谷／氷食谷 →1 点

○沈水した／海水が侵入した／海面下に沈んだ →1 点

問(2) 4 点

アンデス山脈を越えて乾燥した偏西風が、一年中吹き下ろすから。

【加点ポイント】

①<2 点> 【要因となる恒常風】

○偏西風

②<1 点> 【要因となる山脈】

○アンデス山脈

③<1 点> 【成因】

○①が②を越えて乾燥した風になる／Yは②の風下になるので乾燥する

／①が②の西側で雨を降らせるため乾燥する／雨陰砂漠である